



630 奈良市高畑町 奈良教育大学自然教育演習室発行
TEL 0742-27-9207

大学構内の桜（ソメイヨシノ）

5年前から大学構内のサクラ（ソメイヨシノ）の満開時の記録を取っています。構内のサクラでも、個体によって少しずつ開花の時期が異なっています。下の記録は、生物学教室の北側に生えている、特定の1本のソメイヨシノを標準木と見なし、毎年の記録をとっているものです。

今年は例年に比べると花が早いと言われていましたが、この記録で見ると、結果的には例年と大差がありませんでした。今年は、4月8日の入学式までに花が散ってしまうと予想されていました。しかし、入学式の当日にも、ソメイヨシノはまだ見頃であり、春爛漫のムードを盛り上げていました。

1988年、4月5～6日

1991年、4月8～9日

1989年、4月13～14日

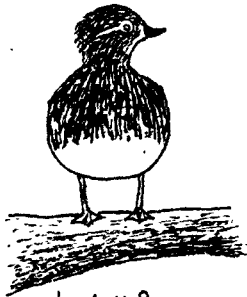
1992年、4月4～5日

1990年、4月3～4日

(北川尚史)

水上池付近の鳥（59）

4月8日 朝



オシドリ♀

オシドリが、ウワナベ池の南側にオス1羽メス1羽、西側にオス2羽メス1羽いました。ウワナベ池にはオシドリの他にカイツブリ、アオサギ、カルガモ（3）、ヨシガモ（メス2）、ホシハジロ（オス1メス1）、キンクロハジロ（25）、ケリ、キジバト、ツバメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、モズ、ツグミ、ウグイス、メジロ、アオジ、カワラヒワ、スズメ、ムクドリがいました。

水上池に行くと、白っぽくて首が長い鳥が浮いていたので、一瞬「ハクチョウだ!」と思って驚いたのですが、すぐにアオサギだと分かりました。白っぽく見えました。体はけっこう深く沈めて浮いていました。こっちに顔を向け

ていたのでは始めは顔が見えなかったのです。

カイツブリ、ダイサギ（1）、アオサギ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ（オス1メス1）、ヒドリガモ、ハシビロガモ、バン、オオバン、ケリ、タシギ、キジバト、カワセミ、ヒバリ、ツバメ、モズ、ツグミ、エナガ、シジュウカラ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス。

4月8日 昼

水上池に最近ずっとダイサギが1羽だけいます。口ばしが少し黒味がかってきました。オカヨシガモは最近いつもオス1羽メス1羽しかいません。もうこれだけしかい

ないようです。マガモを久しぶりに見ました。

カイツブリ、ダイサギ(1)、アオサギ、マガモ(オス1)、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ(オス1メス1)、ヒドリガモ、ハシビロガモ、バン、オオバン、ケリ、キジバト、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ツグミ、オオジュリン、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス。

ウワナベ池にはカイツブリ、アオサギ、カルガモ(2)、ホシハジロ(3)、キンクロハジロ(23)、コゲラ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、ツグミ、ウグイス、エナガ、メジロ、カワラヒワ、スズメ、ハシブトガラスがいました。

4月9日 朝

ウワナベ池で久しぶりにイソシギを見ました。チーリーリーと鳴きながら飛んで行きました。バンも見ました。

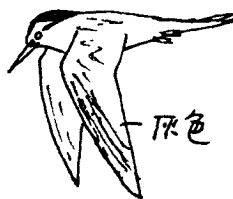
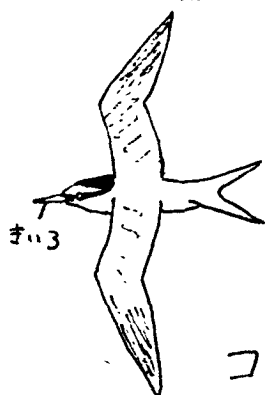
カイツブリ、オシドリ(オス3メス4)、ホシハジロ(3)、キンクロハジロ(39)、バン(2)、ケリ、イソシギ(1)、キジバト、キセキレイ、ヒヨドリ、ツグミ、ウグイス、メジロ、アオジ、スズメ、ムクドリがいました。



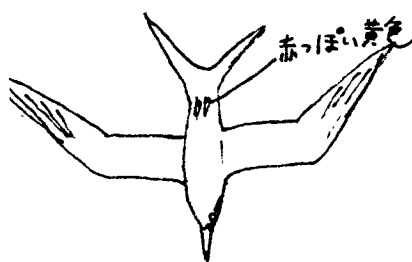
水上池にはオカヨシガモを見ませんでした。

カイツブリ、アオサギ、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、バン、オオバン、ケリ、キジバト、ヒバリ、ツバメ、ヒヨドリ、ツグミ、エナガ、シジュウカラ、メジロ、オオジュリン、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラス。

4月9日 昼



コアジサシ



水上池へ行き、まだ双眼鏡も出さずに西側を自転車に乗って走っていると、アオサギに追われている白い鳥が見えました。ユリカモメかなと思って止まって見てみると、小さくてひらひらした飛びかたをしているのが分かりました。アジサシの仲間かもしれないと思って、急いで双眼鏡で見るとやはりコアジサシでした。長い翼でわりと早く飛び、「キリッ、キリッ」と鳴いていました。口ばしは黄色で、足は赤っぽい黄色でした。南側の池の真ん中にのびている、釣り用の木道によく止まって休んでいました。魚を捕るとそこに持ってきて食べていました。5羽いました。(前田健)